



NJ 日本人学校

絶好のスキー日和

ニュージャージー日本人学校(白井治久校長)は18日、全校児童生徒でニュージャージー州にあるキャンブガー・マウンテンヘスキー教室に出かけた。深夜に少し雪が降り真つ白になったゲレンデで、風もなく最高のコンディションのなか、自分に合ったグループに分かれてスキーの練習を行った。指導にあたったのはプロのインストラクターと同校の教職員、そして保護者ボランティア。子ども達の技術向上と、何よりも子ども達がスキーと良い出会いをしてほしいという思いで指導した。子ども達は「去年より上手になつてうれしい」「最初は止まらなかつたけど、止まれるようになった」「初めてリフトに乗って上に上がって滑ることができて楽しかった」と感想を話した。

NJ 日本人学校 新年の思い込め

ニュージャージー日本人学校(児童生徒数49人、白井治久校長)は、8日に全



児童生徒による書き初め会を行った。

1・2年生は筆ペンで自分の頑張りたいことを書き、3・9年生は毛筆で新年の抱負を四文字の言葉に込めて書いた。初めて毛筆での書き初め会に参加した3年生は、自分の背丈ほどある大きな書き初め用紙に「一文字一文字気持ちを込め、新年の抱負を一生懸命に書いていた。」「一期一会」「意気軒昂」「初志貫徹」「百戦錬磨」など、出来上がった作品を紹介する様子からこの一年に対する力強い思いが伝わってきた。

真剣な表情で筆を走らせる生徒